

グローバル通信10月号



外務省地方連携推進室



外務省地方連携推進室
運営ホームページ
[グローバル外交ネット](#)
をご覧ください!!



駐日外交団による地方視察ツアー（熊本県熊本市）の実施



大西一史熊本市長、原亨熊本市議会議長との
集合写真



熊本城での集合写真

熊

本市にて、駐日外交団を対象とした視察ツアーを9月12日、13日に実施しました。外務省と熊本市共催の本ツアーは「熊本地震からの復興、そして未来へ」をテーマとし、13か国から参加した15名の各国大使他は、熊本城をはじめとする各施設を訪問しました。本ツアーの実施により、参加者が熊本の魅力や復興に向けた取組について理解を深め、各国と熊本の交流を今後も継続していくことが期待されます。

「駐日外交団による地方視察ツアー（熊本県熊本市）」の実施

ウガンダ国会議員との自治体交流意見交換会



姉妹都市交流に関する講演の様子



日ウガンダの地方自治体交流の強化を願って短冊
を笹に結わえる議員

ウ

ガンダの国会議員に向けて日本との姉妹都市交流を紹介する意見交換会が7月6日に開催されました。本会では、ウガンダで唯一、日本の地方自治体（大阪府泉佐野市）と姉妹都市となっているグル市の活動について、グル市選出議員から講演が行われました。参加した議員らからは、日本の地方自治体との連携について期待する意見が述べられました。

「ウガンダ国会議員との自治体交流意見交換会」の詳細

東京2020大会・ホストタウン交流はコロナを超えて拡大（千葉県旭市とザンビア）



ザンビア選手団壮行会



旭市寄贈医療物資のレヴィ・ムワナワサ大学病院への引渡し

国

国際交流が盛んな千葉県旭市は、2019年にザンビアが千葉県内で事前合宿地を探していることを知り、招致を行ったことで交流が始まりました。新型コロナウイルス感染症の拡大により事前合宿は中止になりましたが、大会後も旭市による医療用マスク等の贈呈や両国生徒間のオンライン交流など、ポストコロナも見据え絆を深めています。

「東京2020大会・ホストタウン交流はコロナを超えて拡大（千葉県旭市とザンビア）」の詳細

★在ホーチミン総領事館から
・ベトナム南部ドンナイ省の魅力—空・陸・海へのアクセス改善による利便性向上が期待される、南部経済の一角—（ロンアン省）

「在ホーチミン総領事館から」の詳細

(注)次回配信は11月1日の予定です。
グローバル通信に是非ご登録下さい。
登録はメールマガジン「グローバル通信」より「メールアドレスの登録」をクリック！
ご意見やご質問は、gaimu-renkei@mofa.go.jp
までお願いいたします。

世界が認めた山梨県峡東地域と滋賀県琵琶湖地域の農業システム



山梨県峡東地域のぶどう栽培



水田営農と深く関連しながら発展してきた「琵琶湖の伝統漁業」

2022年7月、国際連合食糧農業機関（FAO）により、国内で新たに2つの地域が世界農業遺産に認定されました。双方の地域は、これまでも農産品や環境保全などそれぞれの地域の特色を活かした分野で各国と交流してきました。今回の認定により地域農業者や住民が自信と誇りを持ち、地域のブランド力の強化や経済の活性化、次世代の産業に担い手の育成につながることに期待を寄せます。

[「世界が認めた山梨県峡東地域と滋賀県琵琶湖地域の農業システム」の詳細](#)

未来につながっていくホストタウン交流の意義



ホストタウンフェスティバル当日の様子（ステージ・阿波踊り公演）

東京2020大会のホストタウン交流のレガシーを2025年大阪・関西万博をはじめ未来に活かすために何が出来るかを主題に、ホストタウンフェスティバルが八芳園で開催されました。日本の各地方自治体関係者は、相手国関係者と共にステージ上に立ち、観衆に向け、ホストタウン交流を通じて育まれた大切なものや今後の交流計画について熱弁をふるいました。

[「未来につながっていくホストタウン交流の意義」の詳細](#)

アンテナショップ紹介vol.20

「dining gallery 銀座の金沢」（石川県金沢市）



店舗正面



多様な工芸品が揃うギャラリー

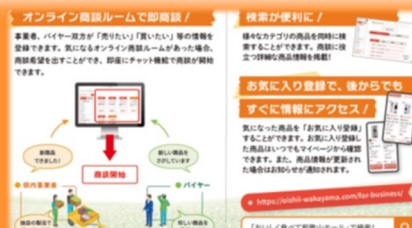
金沢を、東京・銀座で感じられるアンテナショップ、皆様はご存じですか？2014年に誕生し、金沢の魅力「伝統芸能や工芸」、「食文化」等を発信し続けています。ひとたび目を向ければ、そこにはダイニングレストランだけでなく、企画展示やイベント、オンラインでの発信など、金沢の魅力を五感で感じられる体験があなたを待っています！

[「アンテナショップ紹介vol.20「dining gallery 銀座の金沢」（石川県金沢市）」の詳細](#)

和歌山県の商品輸出の取組



おいしく食べて和歌山モール（県産品販売サイ



おいしく食べて和歌山モール・バイヤー用（県産品販売サイト）

和歌山県では、新型コロナウイルス感染症の拡大による制限がある中、ここ3年間で農林水産物・食品の輸出額が約2倍になりました。本記事では、同県の食品輸出支援の取組として、デジタルを活用した販路開拓と販売促進、オンライン方式の商談会の導入及び企業と連携した海外での県産品フェアを紹介します。

[「和歌山県の商品輸出の取組」の詳細](#)